

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：令和元年12月5日

子どもがワクワクする図書館づくり 探求的な学び（新たな発見）をサポート



調べる・読む楽しさを伝えたい！



ことほんじきっすー袋井図書館
袋井市内の図書館で導入した「ふくぶくつうちょう」

読書好きな子 増えて

あすから 袋井の図書館サービス

読んだ本の通帳
蔵書を簡単検索

導入したのは袋井、下の希書には無料で
浅羽、目見の里遊館 配布し、一般には一冊
図書館分室の3図書 100円で販売する。
館「ふくぶくつうちょう」ほんじきっすー
よじは本を借りた日はインターネット上で
や書名、著者名、本の さきまなキーワード
金額を館内の専用機 やジャンルを選びなが
械で印刷できる。市内 ら好みの本を検索でき
在任・在学の高校生によるシステム。各図書館

袋井市はのどか、自分の読んだ本を記録する「ふくぶくつうちょう」と本の検索をサポートする「ほんナビきっすー」のサービスを市内の図書館で始める。市内で児童書の貸出総数が減少傾向にある中、本を読む子どもを増やそうが狙い。

のほか、自宅のパソコンからでも操作予約ができる。サービスを使用するには、市立図書館の利用者カードが必要となる。

袋井図書館の野村浩二館長は「本を増える楽しみが増え、子どもたちが図書館に来るきっかけになれば」と期待した。

（袋井支局・中原優介）



自分の読んだ本を記録する“通帳” 「ふくぶくつうちょう」

セルフ貸出機も整備



本の検索をサポートする 「ほんナビきっすー」

